

ごあいさつ

浅口手をつなぐ育成会

会長 中野 留美

皆様方には、平素から本会の活動に多大のご理解とご支援をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

「浅口手をつなぐ育成会」は、浅口市と里庄町で構成し、各小中学校の校長・PTA会長・特別支援学級の保護者代表・医師会代表・婦人会長・特別支援学級担任代表・知的障害者相談員・手をつなぐ親の会代表・教育委員会など、関係する立場にある方々に加わっていただき理事会を組織して運営しております。

今年度は、六条院小学校を事務局として、浅口地区内の障害のある方々が健やかに成長し、社会生活等を円滑に営んでいけるよう支援活動を行っていく予定としていました。しかし、皆様ご承知の通り新型コロナウイルス感染症対策が続いている現状から、昨年度に引き続き、例年行っている会員募集を取りやめさせていただきました。手をつなぐ育成会の所期の目的を達成できなくなることは誠に残念な事ではありますが、皆様方の安全を考えての結論といたしました。ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

なお、令和4年度「愛の募金」については、実施をさせていただき、募金合計が268,560円となりました。例年どおり「愛の募金」の半額は「岡山県手をつなぐ育成会」に納めさせていただきます。皆様の善意に心から感謝申し上げます。

次に、令和3年度の事業と会計について報告します。事業については、愛の募金と育成会だよりの発行が主なものとなりました。会計については、収入が458,834円（内訳 愛の募金 361,748円、繰越金等 97,086円）となりました。支出が301,794円（内訳「岡山県手をつなぐ育成会」など納入金 232,374円、浅口地区特別支援教育支援委員会補助金 21,512円、育成会だより印刷代 42,900円、通信費など 5,008円）となりました。残金157,040円については令和4年度に繰り越しました。

これからも、私たちは、誰一人取り残さない、共に助け合う共生社会の実現をめざして力を尽くしていかなければなりません。皆様方のご支援ご協力を重ねてお願い申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。